



■ 令和6年度

| 日付 | 内容等 |
|-----------|---|
| 令和7年1月30日 | 第1回野田市立地適正化計画検討委員会 ・野田市立地適正化計画策定について ・策定スケジュールについて |

■ 令和7年度

| 日付 | 内容等 |
|--------------------|--|
| 令和7年4月24日 | 第2回野田市立地適正化計画検討委員会 ・野田市立地適正化計画（骨子案）について ・策定スケジュールについて |
| 5月23日 | 野田市都市計画審議会 ・野田市立地適正化計画（骨子案）について |
| 7月23日 | 第3回野田市立地適正化計画検討委員会 ・野田市立地適正化計画（案）について |
| 8月22日 | 野田市都市計画審議会 ・野田市立地適正化計画（案）について |
| 11月19日 | 野田市都市計画審議会 ・野田市立地適正化計画（案）について ・野田市立地適正化計画（案）概要版について |
| 12月3日～ 令和8年1月7日 | パブリック・コメント 野田市立地適正化計画（案）に対する意見募集 ・提出者 0人 ・意見数 0件 |
| 2月18日 | 野田市都市計画審議会 ・野田市立地適正化計画の策定について |



用語集

ア行

- **アクセス**
接近、(ある場所などへの) 交通路、近づく手段。
- **空家バンク制度**
空家等の売却や賃貸を希望する所有者などの申出に応じて、当該空家等の情報を登録して公表し、空家等に居住や使用するために購入や借受を希望する方を所有者などに紹介する制度。
- **インフラ**
インフラストラクチャー (infrastructure) の略語で、道路や通信、各種公共施設といった社会や産業の基盤となる施設のこと。
- **NPO**
営利を目的としない民間の組織・団体、各種のボランティア団体や市民活動団体など。

カ行

- **外郭環状道路**
市街地などへの交通流入を防ぐため、市街地の外周部へ環状に配置される交通処理機能の高い自動車専用道路。
- **開発行為**
主として建築物の建築又は特定工作物の建設の用に供する目的で行う、土地の区画形質の変更を行う行為のこと。
- **幹線道路**
県道など、都市間の移動交通を処理する道路であり、都市の骨格を形成する道路。
- **狭隘(きょうあい)道路**
4m未満の幅員の狭い道路。
- **居住誘導区域**
人口減少の中にあっても一定のエリアにおいて人口密度を維持することにより、都市機能やコミュニティが持続的に確保されるよう、居住を誘導すべき区域のこと。
- **広域幹線道路**
自動車専用道路や国道など、長い距離や広い範囲を移動する、広域的な交通を処理する道路。

- **公共交通利用圏**
鉄道駅の半径800m、バス停の半径300mの範囲のこと。(国土交通省 都市構造の評価に関するハンドブックに準じて設定)
- **公共施設等総合管理計画**
長期的な視点に立ち、公共施設等の更新・統廃合・長寿命化等を計画的に行うことにより、財政負担の軽減を図り、公共施設等の最適な配置を実現することを目的とする計画のこと。
- **交通結節機能**
駅前広場や駐車場、駐輪場などのように、鉄道、バス、自転車などの異種の交通手段間をつなぐ機能。
- **交通結節点**
鉄道の駅や自動車から徒歩、自転車などに乗り換えるための停車・駐車施設、鉄道とバスなどの乗換えが行われる駅前広場のように、交通動線が集中的に結節する箇所。
- **交通ネットワーク**
都市内移動や都市間移動に必要な道路や公共交通等の交通が網の目のように張り巡らされたつながりを指す。
- **国立社会保障・人口問題研究所**
厚生省人口問題研究所と社会保障研究所との統合により平成8年(1996年)12月に設立された機関。日本の将来人口推計や社会保障費用統計の公表、社会保障・人口問題基本調査の実施等を行っている。
- **コンパクト**
小型の、凝縮した。
- **コンパクト・プラス・ネットワーク**
人口減少や少子高齢化に対応するため、居住機能や医療・福祉・商業等の都市機能を集約・誘導するとともに、まちづくりと連携した持続可能な地域公共交通ネットワークを形成する考え方のこと。

サ行

- **視覚障がい者誘導用ブロック**
視覚に障がいのある人の通行に配慮し、道路舗装上に突起した点を一定のブロック方式に組み合わせて設置したもの。



- **市街化区域**
都市計画区域のうち、市街地として積極的に開発・整備する区域で、既に市街地を形成している区域及びおおむね10年以内に優先的かつ計画的に市街化を図るべき区域。
- **市街化調整区域**
都市計画区域のうち、市街化を抑制すべき区域。
- **指定避難所・指定緊急避難場所**
指定避難所は災害の危険に伴い避難をしてきた被災者等が一定期間滞在するための施設のこと。市町村長により指定が行われる。(災害対策基本法第49条の7)
指定緊急避難場所は、災害の危険から命を守るために緊急的に避難をする場所のこと。市町村長により、洪水、崖崩れ・土石流・地滑り、地震、津波、大規模な火事等の災害種別ごとに指定が行われる。(災害対策基本法第49条の4)
- **集約型都市構造**
中心市街地及び鉄道駅等の主要な交通結節点周辺等に各種都市機能を集約したコンパクトな都市構造のこと。
- **常住人口**
直前の国勢調査における人口を基に、毎月の住民基本台帳の移動状況(届出に基づくもの)を加算した人口。
- **信号機のバリアフリー化**
音響により信号表示の状況を知らせることのできる音響式信号機や、歩行者用信号の青の時間を延長することのできる機能を有する青延長用押ボタン付きの信号機の整備を図ること。
- **透水性舗装**
雨水を直接地中に浸透させる舗装のことであり、街路樹の保護育成、雨天時の歩行性の向上、雨水の流出抑制などに効果がある
- **千葉北西連絡道路**
地形図上の地物等のこと。国道16号の渋滞箇所の解消、緩和など、交通の円滑化を目的として、国が計画を進めている自動車専用道路。
- **調節池**
大雨時に雨水の流出増などが直接河川へ影響を及ぼさないよう、一時的に雨水を貯留させる池。
- **通過交通**
他地域に行くために市街地を通過するだけの車交通。
- **低未利用地**
本来、その土地にふさわしい利用がなされるべき土地において、そのような利用がされていない土地のこと。具体例としては、「未利用地」は、空き地、空き家、工場跡地、耕作放棄地等が、「低利用地」としては、資材置場や青空駐車場等がある。
- **デマンド交通**
路線やダイヤをあらかじめ定めないなど、利用者のニーズに応じて柔軟に運行するバス又は乗合タクシー。
- **東京直結鉄道(地下鉄8号線)**
東京8号線は、東京地下鉄(東京メトロ)有楽町線として、埼玉県のと光市駅から東京都江東区の新木場駅までを結ぶ鉄道路線。平成12年運輸政策審議会で地下鉄8号線(有楽町線)を亀有から野田市までの延伸が位置付けられる答申が出され、東京への速達性向上のため、八潮-野田市間の先行整備に向けて、「地下鉄8号線建設促進並びに誘致期成同盟会」を中心として、官民一体となった様々な取組を進めている。
- **都市機能**
一般的に、人々が暮らす上で必要となる、商業・交通・通信、教育・文化・娯楽、医療・福祉機能等や居住機能のこと。
- **都市機能増進施設**
医療施設、福祉施設、商業施設その他の都市の居住者の共同の福祉又は利便のため必要な施設であって、都市機能の増進に著しく寄与するものこと。
- **都市機能誘導区域**
医療・福祉・商業等の都市機能を都市の中心拠点や生活拠点に誘導し集約することにより、これらの各種サービスの効率的な提供が図られるよう定める区域のこと。

夕行

- **地区計画制度**
地域にふさわしい景観形成や良好な住環境の創出を図るため、道路、公園などの公共施設の配置や建築物に関する制限などについて、地区の特性に応じてきめ細かく定める計画。
- **地形地物**
地形図上の地物等のこと。

- **都市計画**
都市の健全な発展と秩序ある整備が図られるよう、土地利用、都市施設及び市街地開発事業に関する計画を総合的・一体的に定め、より良いまちづくりを進めるもの。
- **都市計画運用指針**
今後の都市政策を進めていく上で都市計画制度をどのように運用していくことが望ましいと考えているか、また、その具体の運用が、各制度の趣旨からして、どのような考え方の下でなされることを想定しているか等についての国としての原則的な考え方をしたもの。
- **都市計画基礎調査**
都市計画法に基づき、都市における人口、産業、土地利用、交通等の現況及び将来の見通しを定期的に把握し、客観的・定量的なデータに基づいた都市計画の運用を行うための基礎となるもの。
- **都市計画区域**
都市計画を策定する場ともいうべきもので、健康で文化的な都市生活と機能的な都市活動を確保するという都市計画の基本理念を達成するために、都市計画法その他の法令の規制を受けるべき土地として指定した区域のこと。
- **都市計画道路**
都市計画において定められる都市施設の一つ。自動車専用道路、幹線街路、区画街路、特殊街路の4種類ある。
- **都市構造**
都市の骨格となる交通網や土地利用をベースに、都市の姿を概念的に簡単に表現すること。
- **都市構造の評価に関するハンドブック**
国土交通省において、「都市構造の評価手法に関する研究会」での検討成果を踏まえて、コンパクトなまちづくりに向けた取組を支援する参考図書として都市構造の評価手法を取りまとめたもの。
- **都市のスポンジ化**
都市の内部において、空き家、空き地等が、小さな敷地単位で、時間的・空間的にランダムに、相当程度の分量で発生すること及びその状態のこと。

- **土地区画整理事業**
土地所有者等から土地の一部を提供してもらい、それを道路や公園等の新たな公共用地として活用することにより、公共施設の整備改善、市街地の居住環境の向上、宅地の利用増進を図ることを目的とした、土地区画整理法に基づく事業。
- **土砂災害（特別）警戒区域**
土砂災害警戒区域等における土砂災害防止対策の推進に関する法律により、急傾斜地の崩壊等（自然現象として発生した急傾斜地の崩壊、土石流、地滑りをいう。）が発生した場合には住民等の生命又は身体に危害が生ずるおそれがあると認められる土地の区域で、当該区域における土砂災害を防止するために警戒避難体制を特に整備すべき土地の区域として都道府県知事により指定された区域のこと。

ナ行

- **農業振興地域**
農業振興地域の整備に関する法律（農振法）に基づいて、自然的・経済的社会諸条件を考慮して、総合的に農業の振興を図ることが相当であると認められる地域のこと。
- **農用地区域**
農振法に基づき、農業振興地域内において今後相当長期にわたり農業上の利用を確保すべき土地として市町村が農振整備計画で用途（農地、採草放牧地、農業用施設用地等）を定めて設定する区域のこと。
- **野田市総合計画**
市の総合的かつ計画的な行政運営の指針を示すものであり、将来都市像を実現するための施策を示した市民と行政の目標となるもの。

ハ行

- **ハザードマップ**
地震や洪水、津波等の自然災害による被害を予測し、その被害範囲や避難場所、避難経路等を地図化したもののこと。
- **パブリック・コメント**
行政機関が基本的な計画や条例等を策定するときに、事前に案を公表して意見を募集し、寄せられた意見を考慮して意思決定をするパブリック・コメント手続。



- **バリアフリー**
障がいのある人や高齢者などが社会生活をしていく上で、障壁（バリア）となるものを取り除いていくこと。
- **福祉避難所**
災害時に自宅に住めなくなった高齢者、障がいのある方、妊産婦など、避難所での生活において特別な配慮が必要な方を臨時に受け入れる宿泊可能な施設。

ヤ行

- **誘導施設**
都市機能誘導区域ごとに立地を誘導すべき都市機能増進施設として設定する施設のこと。
- **ユニバーサルデザイン**
ユニバーサル＝普遍的な、全体の、という言葉が示しているように、「すべての人のためのデザイン」を意味し、年齢や障がいの有無等にかかわらず、最初からできるだけ多くの人が利用可能であるようにデザインすること。
- **用途地域**
良好な市街地環境の形成や都市内における住居、商業、工業等の適正な配置による機能的な都市活動の確保を目的として、都市計画法に基づいて建築物の用途、建ぺい率、容積率、高さ等の規制をする区域のこと。目指すべき市街地に応じて用途別に分類される13種類の都市計画の総称。

ラ行

- **立地適正化計画の手引き**
立地適正化計画の作成や変更、運用を支援する観点から、立地適正化計画の作成手順や留意点等を国土交通省がとりまとめたもの。
- **連続立体交差事業**
踏切渋滞の解消や鉄道により分断されていた市街地の一体化を図るため、踏切が連続している鉄道の一定区間を高架化又は地下化することにより、多数の踏切除却と、道路と鉄道との立体交差化を一挙に実現する事業。

野田市立地適正化計画 令和8年3月策定

野田市 建設局 都市部 都市計画課

〒278-8550 千葉県野田市鶴奉7番地の1

TEL: 04-7123-1193 FAX: 04-7122-1558

H P: <https://www.city.noda.chiba.jp/>

